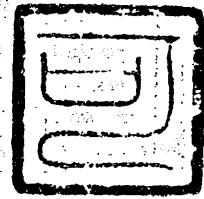


閣議五之三



五月十四日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文
依願免本官

樞密院議長三位勳一等侯爵西園寺公望
臨時兼任内閣總理大臣

右勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス

明治三十四年五月

内閣總理大臣臨時代理

樞密院議長侯爵西園寺公望

内閣

内閣總理大臣侯爵伊藤博文誠
恐誠惶頓首謹_テ奏ス臣

大命_ヲ拜_{シテ}ヨリ事_ヲニ病牀ニ視
ル連月今年始_{メテ}朝班ニ趨_ク

内閣總理大臣臨時代理

樞密院議長侯爵西園寺公望

コトヲ得タリト雖内外多事國務
尤敏系ク臣病羸ヲ以テ夙夜戰
兢深ク其ノ職事ヲ瞻クセムコト
ヲ之レ懼ル而テ帝國議會開會
後本年ノ財政ノ施用ニ関シ
頓ニ廟議ヲ變セサルヲ得サルニ至
リ今又前途ニ處スルノ經畫ニ
於テ歸一ヲ闕ク臣百揆統督
ノ任ニ居リ其ノ責辭スヘカラス
茲ニ恐懼捧表罪ヲ

闕下ニ待ツ願クハ

陛下速ニ臣カ重職ヲ罷メ以テ

責守ヲ止サレムコトヲ臣博文誠

恐誠惶頓首頓首

内閣書記官大 第三〇號



五月二十三日



大蔵大臣子爵渡邊國武
依願免本官

樞密院議長兼内閣總理大臣三島武勲等儀對面寺公望

臨時兼任大蔵大臣

右勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス

明治三十四年五月十四日